

グループ名	ユニット名等	科 目 名	担当教員名	対象学年次	学期
ビジネス	2 単位 会計	簿記・会計の基礎	駒田 純久	1 年次	春

授業のキーワード	簿記のしくみ、企業と会計、ビジネスにおける取引
授業の概要	初めて簿記を学ぶ人のための授業です。高校で簿記会計を学んだ人は履修できません。検定試験の日程を考慮し、授業は前半の7週間に週2回、集中的に行います。計算用の電卓を各自で用意してもらいます。
期待される学習成果（目標）	1. 簿記・会計のしくみを理解し、日商簿記4級に合格できる知識が身につきます。 2. 会計の知識を通じて、企業のビジネス活動についての理解が深まります。

## 授 業 展 開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第1講	簿記の意味と目的	授業のオリエンテーションと会計学について説明します。	第9講	売掛金・買掛金	売掛金・買掛金の取引に関わる仕訳を練習します。
第2講	資本と貸借対照表	貸借対照表から企業のしくみについて学びます。	第10講	その他の債券・債務	貸付金と借入金の取引について学びます。
第3講	収益・費用と損益計算書	損益計算書とビジネスにおける利益について学びます。	第11講	固定資産	固定資産に関係する取引の仕訳を練習します。
第4講	取引と勘定	簿記会計における取引について説明します。	第12講	純資産（資本）	資本金勘定について学びます。
第5講	仕訳と転記	簿記の中心となる仕訳作業を学びます。	第13講	収益・費用	収益と費用に関係する取引の仕訳を練習します。
第6講	仕訳帳と総勘定元帳	仕訳作業から、元帳への記入を練習します。	第14講	試算表と精算表	試算表と精算表を作成します。
第7講	現金・預金	現金・預金の関する仕訳を練習します。	第15講	決算と財務諸表の作成	決算の手続きを学び、財務諸表を作成します。
第8講	商品売買	商品の売買に関する仕訳を練習します。	定期試験		15回の講義の後、筆記試験を行います。
評価方法		定期試験（80%）と毎回の小テスト（20%）で評価します。			
使用する教科書（必ず購入してください）			参 考 文 献		
加古宜士・片山覚『段階式日商簿記ワークブック 4級商業簿記改訂版』税務経理協会、850円。			浜田勝義（2005）『はじめての人の簿記』かんき出版、1200円。 浜田勝義『はじめての人の電卓操作入門塾』かんき出版、1200円。		